

第25回 心の健康会議

メインテーマ

ライフ・スタイルの多様性と心理臨床

集いの主旨

年に一度の一般市民の方々の参加も得て、心理臨床の専門家である「臨床心理士」の心の健康活動に資するあり方を語り合う全国的な集いです。

今回は、日本文化の原点的な地(まち)でもある奈良市の文化会館に会場を得て、現代のさまざまな生き方に焦点を与えながらの基調講演とシンポジウムをメインとする集いです。

公的に認定された26,000人余の臨床心理士はもとより、関心のある一般市民の方々のご参加も得て、盛会であることを願っています。

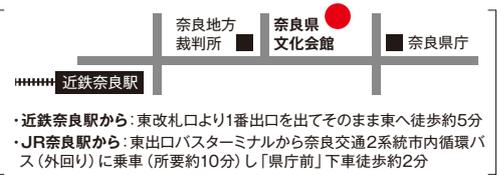
日時

平成27年3月7日(土) 10:40~17:00

会場

奈良県文化会館 [国際ホール]

奈良県奈良市登大路町6-2 TEL:0742-23-8921
http://www.pref.nara.jp/1717.htm



主催

公益財団法人
日本臨床心理士資格認定協会

後援

文部科学省、NHK、(一社)日本臨床心理士会、
(一社)日本心理臨床学会、奈良県臨床心理士会

プログラム

10:40

開会挨拶

(公財)日本臨床心理士資格認定協会 専務理事 大塚 義孝

10:50~12:20

PART1

基調講演

『法律からみた四苦八苦の世界 — 心の専門家に期待すること』

出口 治男でぐち はるお(弁護士/(公社)菱橋ファミリー・クリニック理事長)

- ◇プロフィール 1945年石川県松任町(現白山市)生まれ。1967年金沢大学法文学部法学科卒業。司法試験第二次試験合格(22期)。1970年~1981年の11年間を裁判官として過ごし、1981年弁護士登録。京都弁護士会入会。現在に至る。退官後は、弁護士として、「庶民」とともに信条に、少年、家事、教育、福祉、行政を主な専門分野とし、司法の問題に終生かかり続けること、家庭裁判所での少年家事事件担当の経験から少年家事事件に終生かかり続けること、このふたつをライフワークに活躍中。理事長を務める菱橋ファミリー・クリニックでは、カウンセリング専門機関として、援助を必要とする個人や家族に対しカウンセリングを行うとともに対人援助の領域に関わる専門家を育成することにより、地域における社会福祉活動の推進を図っている。
- ◇主な活動歴 家事、民事調停委員(1986~)、日弁連少年法改正対策本部本部長、子どもの権利委員会委員長(1991~1993)、京都弁護士会会長(1997)、日弁連副会長(2005)など数々の公的役職を歴任。
- ◇主要著書 「カウンセラーのための法律相談・心理援助を支える実践的Q&A」(出口治男・「心理臨床と法」研究会編 新曜社2009)

13:40~17:00

PART2

シンポジウム

『ライフ・スタイルの多様性と心理臨床』

司会*

田畑 治(名古屋大学名誉教授)

シンポジスト*

「出自」をめぐる親子の苦悩に寄り添う — 臨床心理士と遺伝カウンセラーの臨床実践を考える —

松島 恭子(近畿大学大学院総合理工学研究科 客員教授)

震災・災害と生きる力

高橋 哲(芦屋生活心理学研究所 所長)

失われた日常と被害者等支援

蔭山 英順(日本福祉大学大学院社会福祉学研究所 教授)

※すべて臨床心理士

参加資格

特に問いません。心の健康問題やさまざまな分野での臨床心理士の活動に関心を有する一般の方々の参加を歓迎します。

参加費

無料

申込方法

必ず事前に、ハガキ(片道で結構です)にて、氏名・連絡先住所・電話番号を記入して、平成27年2月23日(月)[当日消印有効]までにお申し込みください。なお、臨床心理士有資格者の方は必ず登録番号をお書き添えください。受付は抽選にて行います[定員1,300名程度]。参加の可否については、締切後、順次ハガキにてお知らせします。(臨床心理士の参加者には、2ポイントの評価が得られます)

申込先・問い合わせ先

(公財)日本臨床心理士資格認定協会 第25回心の健康会議係

〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-14 山崎ビル7階 Tel:03-3817-0020 / Fax:03-3817-5858 http://www.fjcbcp.or.jp/